

政治資金残りあと

25,595円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

前回までの残高	10,649円
印刷代（ビラ印刷代）	20,462円
交通費（駐車場、燃料代）	7,198円
通信費（携帯電話）	13,394円
自己資金	-40,000円
寄付 ヤマダ様シマダ様エトウ様	-16,000円
合計 02/9/2～02/9/30	-14,946円
寄付は、さがみ信用金庫 大田支店出張所 普0051228 武松政策研究会 武松忠 まで	

市政を考える 月刊武松

発行日
02/10/1

第37号

たけまつ ただし
頒布責任者：武松 忠
武松政策研究会

議員定数は30名に決定！？

小田原市議会9月定例会から！

9月3日から24日までの会期で9月定例会が開会されました。

補正予算額は、8.85億円（歳入のうち*臨時財政対策債3.82億円） 主な歳出先は、土木費で6.86億円

*臨時財政対策債：国が地方へ財源を分配する地方交付税が財源不足となったため、臨時的に地方が借金をする権限を与えたもの。小田原市は総額で、17.8億円を計上。

議員定数の条例は、9月24日に議題となり、採決の結果、賛成多数で**30人と確定**しました。

前回選挙の当確ラインの1900票が、2000票になると予測されます。自分の得票数が2020票でしたから本当にギリギリです。

市民会館大ホールが、満員で1100名ですから大ホールを2回満員にする程の得票を得ないと当選できません。これは本当に大変なことです。

私の一般質問のねらいは、

- ・西さがみ連邦共和国の建国目的は、住環境の向上策や広域行政の拡充策を探り、市町村合併に関する研究と情報提供となっているが、観光事業ばかり目立っている。**1市3町の事務事業の統合などの取り組みはどうなっているのか？**
- ・「市役所は市民で行くと対応がいいのに、業者で行くと横柄だ。」「4月から手順が変わった。」などの声がある。また、他部署と連携して業務を行う場合、足並みが揃っていないために事業が遅れる場合がある。**事務の標準化、文書管理と教育が適正に行われていないのではないか？**
- ・自治体間競争に勝つ事は、市内に20～40代が増えることだと思うが、企業誘致はその大切な事業である。本市の**工業団地の競争力、誘致施策、や周辺整備をどう進めていくのか？**

このような観点から次の項目で質問しました。

- 1 市町村合併時代の事務事業のあり方について**
 - （1）西さがみ連邦共和国における事業の成果について
 - （2）事務事業の効率化、共通化への取り組みについて
 - （3）オフィスコンピュータの更新について
- 2 事務の標準化について**
 - （1）窓口対応について
 - （2）新情報公開条例制定に伴う文書管理規定の見直しについて
- 3 企業誘致施策について**
 - （1）本市工業団地の特徴と競争力について
 - （2）これまでの成果と今後の取り組みについて

市長答弁の概略は、

- ・事務関係の広域化については、1市3町で既に検討委員会を立上げている。また事務によっては南足柄市を含めた**協議も始めている**。
- ・古いオフィスコンピュータは、1市3町では小田原市しかなく、**適宜パソコンへ移行**している。
- ・業務のマニュアル類は、約80部あるが、適切に管理されているものばかりではない。**庁内LANも活用しながら適切に管理するよう努め、教育訓練も行っていく**。
- ・今回2社と西湘テクノパーク進出の契約が結ばれた。本市工業団地は、東名高速や新幹線などの交通条件に恵まれており、また進出企業に対する固定資産税の免除策なども有利に働いたと思うが、**都市の魅力が大きかった**とのことである。これからも県道小田原中井線を含めた周辺整備をすすめ、都市の魅力を高め都市セールスを行っていく。

手取りいくら！？

議員が多過ぎる、議員の給料が高すぎるなど風当たりも強いのですが、実際、**専業議員の台所事情は結構厳しいものがあります。**

実際問題として、次期選挙の資金など月々貯金できる状態にありません。ボーナス時に少しずつ貯金し政治資金の上乗せもしなければなりません。

政務調査費（飲食、慶弔費等個人的使用以外の全ての政治活動に利用できる。）として月5万円支給されますが、これがなかったら、今の政治活動が維持できなかったでしょう。

なお、議員報酬は、正副議長と監査以外、当選回数や年齢に関わらず一律です。

収支状況（1ヶ月）

収入	議員報酬	： 47.80万円
支出	議員共済	： 5.28万円（強制加入）
	所得税	： 1.10万円
	住民税	： 1.29万円
	会派積立金	： 0.30万円
	議員懇話会	： 0.30万円
	国民健康保険	： 4.40万円（年間5.3万円）
	国民年金掛金	： 2.66万円（本人+配偶者）
	各種保険掛金	： 3.50万円
	手取り	： 28.97万円

手取り：民間企業で一般的に給与振込みの際に天引きされる税、保険関係を報酬から差し引いたもの。

The Voice 今までに頂いたご意見から

議員定数のアンケートに関連して！

市内在住 50代 男性

自治会総連合の議員定数のアンケートが、私の自宅にも入っていました。意見を書けと言われてまともにも書けない我々市民側にも問題はあつたものの、**こんな大事な内容をYES・NOで答えさせるのは、問題あり**と思います。アンケートする側が、もっと、内容を考えて実施すべきです。

議員定数の件ですが、20万以上として審議が進んでいるようですが、市役所掲示板によると、小田原は20万以下です。四捨五入するという条件があるのなら、その条件を明確にすべきで、本来以上・以下という表現は1足りなくても以下のはずです。もし、20万以下だったら、法定上の議員定数は何人になるのでしょうか。

第91条（市町村議会の議員の定数）

- 1 市町村の議会の議員の定数は、条例で定める。
- 2 市町村の議会の議員の定数は、次の各号に掲げる市町村の区分に応じ、当該各号に定める数を超えない範囲内で定めなければならない。

人口5万以上10万未満の市	30人
人口10万以上20万未満の市	34人
人口20万以上30万未満の市	38人
人口30万以上50万未満の市	46人

議員定数の法定上限の人口の算定基準は、直近の国勢調査結果によります。

2000年国勢調査が直近になりますので、小田原市の人口は、20万173人となります。

その結果人口区分は、人口20万以上30万未満となり、**38人以下**となるわけです。

今回のアンケートは、とても不親切でした。

Q：税金はいくらがいいですか？

A：1. 高い方 2. 安い方 3. わからない
と同じ質問をしているようなものです。

しかも全世帯に配布？ NHKの世論調査は、せいぜい3000サンプルです。（武松）

武松政策研究会 月例勉強会のお知らせ

日 時：10/19（土）18時～20時

場 所：市民会館6階 第1多目的室

テーマ：「合併を考える2」

小田原青年会議所が作成したビデオを基に合併についてディスカッションします。どなたでも自由に参加できます。参加費100円



URL <http://www6.airnet.ne.jp/takematu/>

I-mode <http://www6.airnet.ne.jp/takematu/i.htm>

寄付は、ジャパンネットバンク 本店 普通口座 7941377 タケマツタダシでも受付けております。

月刊武松は**本人が配布**しているため、行き届かないところがありますが、読み終わりましたら知合いの方にお渡しいただくと幸いです。また、eメールでも送付していますので連絡下さい。